library news 図書館だより

X(旧 Twitter)
@Toba_Lib

「鳥羽図書館前」

開館時間 午前10時～午後6時　市立図書館　TEL 26-4555

図書館カレンダー

休館日

1 January 2026

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2 February 2026

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

◎ブックトーク
とき　1月10日(土)　午前10時30分～

◎絵本と紙芝居の会
とき　1月18日(日)　午前10時30分～、11時～

◎赤ちゃん絵本
とき　1月23日(金)　午前10時30分～

☆「冬のおはなし会」
とき　1月10日(土)　午後2時～

☆赤ちゃん絵本の会「絵本と音楽をたのしもう♪」
絵本や子育てのお話をフルートの音色とともにお楽しみください。

とき　2月14日(土)　午前10時30分～11時30分
講師　ぐりとぐらの会　矢野 政子　氏
フルート奏者　小崎 杏那　氏
募集人員　6組(先着順)　**受付開始** 1月15日(木)

☆新春お年玉企画　雑誌付録プレゼント
図書館で購入している雑誌の付録を、抽選でプレゼントします。応募期間中に本を借りたかたに、応募券をお渡しします。

応募期間：1月15日(木)～2月15日(日)
抽選発表：2月19日(木)
引換期間：2月19日(木)～3月15日(日)
くわしくは、問い合わせてください

新刊情報

一般書

小説	『雷電』	梶 よう子
	『高宮麻綾の退職願』	城戸川 りょう
	『みずいらず』	染井 為人
	『最後の一色　上・下』	和田 竜
その他	『戦国の合戦と戦い方の絵事典』	小和田 哲男
	『楽になる認知症ケアのコツ』	山口 晴保
	『70歳からのスマホでAI』	増田 由紀　ほか

児童書

小説	『友だちは名探偵』	加藤 元
	『ほらふきのちゃんはうそつき』	加瀬 健太郎
絵本	『みえないおしごと』	とくながけい
	『そらのにじいろ』	荒木 健太郎
その他	『お米はすごい！』	柴田書店
	『開運えんぎもの図鑑』	高野 紀子　ほか

人権文化の花を咲かせよう

Vol.242
教育委員会生涯学習課
TEL 25-1268

世界ハンセン病の日

毎年1月の最終日曜日が「世界ハンセン病の日」と定められています。この日は、ハンセン病に対する意識を高め、偏見や差別をなくすことを目的としており、世界各地でさまざまな啓発活動が行われます。

ハンセン病は「らい菌」によって引き起こされる感染症です。しかし、感染力は非常に弱く、早期に発見し治療を行えば、後遺症や障がいを残すことなく完治します。かつて「らい病」と呼ばれていましたが、差別や偏見につながったため、現在の「ハンセン病」という名称になりました。

ハンセン病患者やその家族に対する差別の最大の特徴は、法律によって作られた社会的差別だという点です。1931年の「癩予防法(旧法)」と、1953年の「らい予防法(新法)」の2つの法律が、ハンセン病患者を合法的に差別に追いやる法的根拠として機能しました。法に基づき、感染予防などを理由にすべての患者の療養所への隔離を定めました(強制隔離政策)。国の政策などにより、隔離が必要な伝染病であるという誤った認識が国民に植え付けられ、ハンセン病患者とその家族に対する深刻な差別被害が生じたのです。

1996年に「らい予防法」が廃止され、今年で30年になります。2001年には、ハンセン病国家賠償補償請求訴訟・熊本地裁判決により国の過ちが認められ、謝罪が行われました。しかし、ハンセン病患者・元患者やその家族のかたがたに対する偏見や差別は今も深刻な状況にあります。ハンセン病問題が過去の問題ではなく現在の問題であると認識し、正しい知識と理解を深めましょう。そして、偏見や差別は身近な場面で起こりえることを理解し、ハンセン病問題を教訓として、同じ過ちを繰り返すことなく、偏見や差別のない社会を実現していかなければなりません。

新しい年も、人権文化の花が咲きますように。